

第6次松川町総合計画の策定に向けた

第1回地域づくり会議

日 時：令和6年6月14日（金）
18時30分～
場 所：松川町役場大会議室

「総合計画」と「地域づくり会議」

総合計画とは

安心して住み続けられるまち、魅力あるまちにしていくための、松川町全般にわたる政策や方針を定める計画。すべての町の計画のもとになる。

計画の期間

2025年4月1日～ 2029年3月31日（4年間）



◇計画策定のための3つの組織と地域づくり会議

総合基本計画審議会

- 位置づけ
諮問機関

- 役割
必要な調査と審議

- 組織
25名以内

- 構成
松川町議会議員
学識経験者
一般公募（3名以内）
町長が必要と認める者

策定委員会（庁内）

- 位置づけ
計画策定の中心（主体）

- 役割
計画原案の作成
審議会や地域づくり会議での意見の調整

- 組織
37名（課局長、係長の数）

- 構成
課局長
係長
等

地域づくり会議

- 位置づけ
住民の皆さんによる提案・意見

- 役割
まちづくりの将来像やそのために必要な施策等についての自由な意見交換や提案

- 組織
18名（要綱上は30名以内）

- 構成
各分野で活躍されている住民の方々の中から選出（一般公募含む）

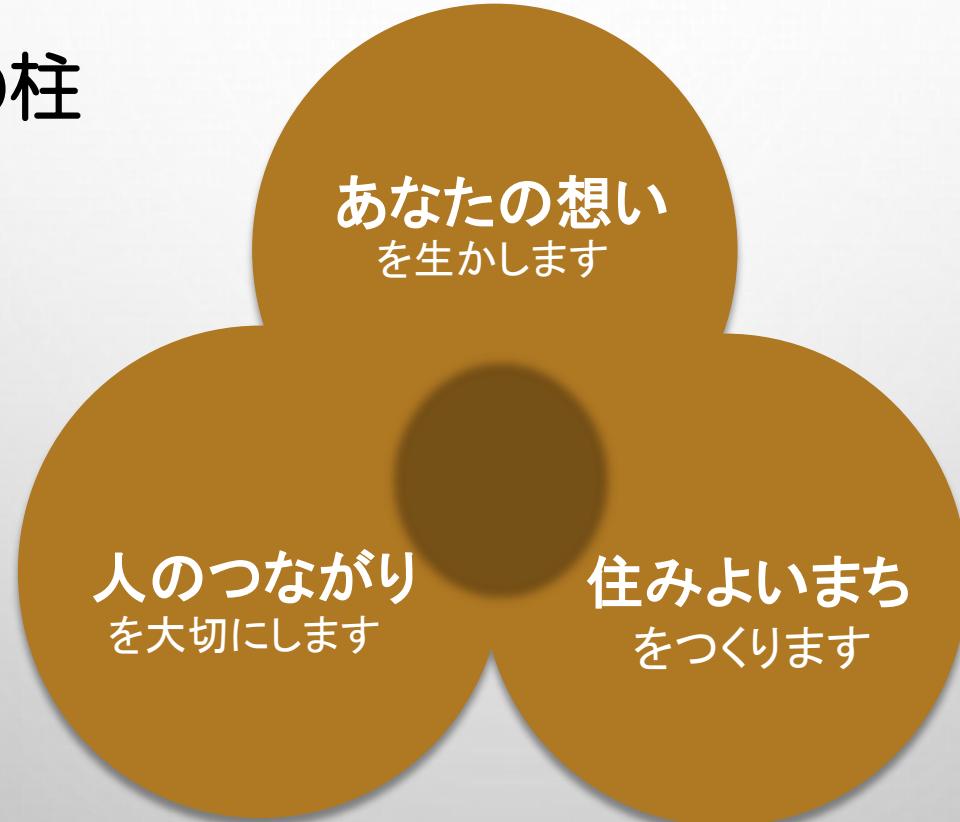


◇基本構想 ~松川町の将来像~

「いっしょに育てよう 一人ひとりが輝く

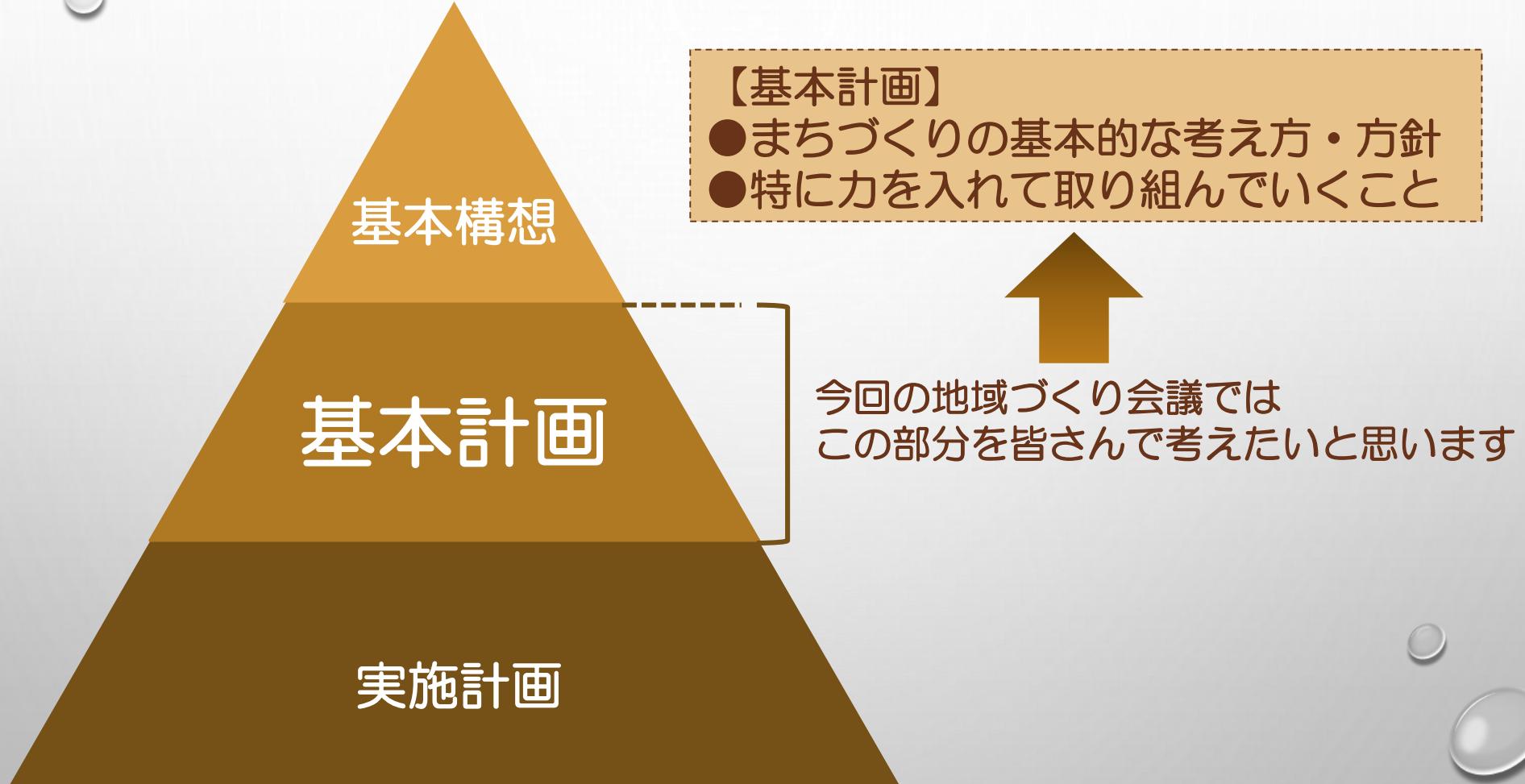
笑顔あふれるまち まつかわ」

◇3つの柱



→ この基本構想（将来像と3つの柱）を、次の計画でも大事にしていくことを考えています。

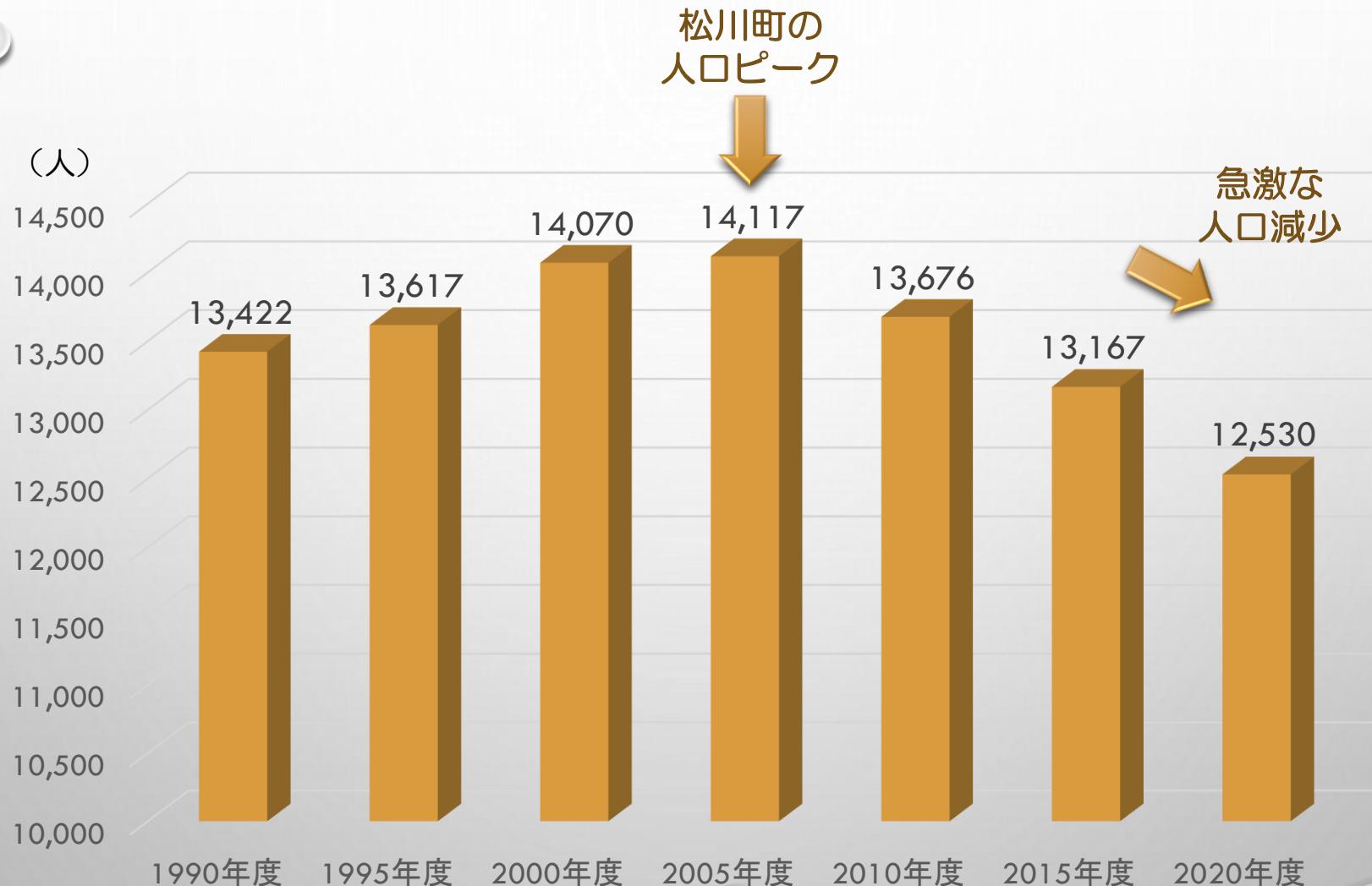
◇計画の構成とこの会議で考えたい部分



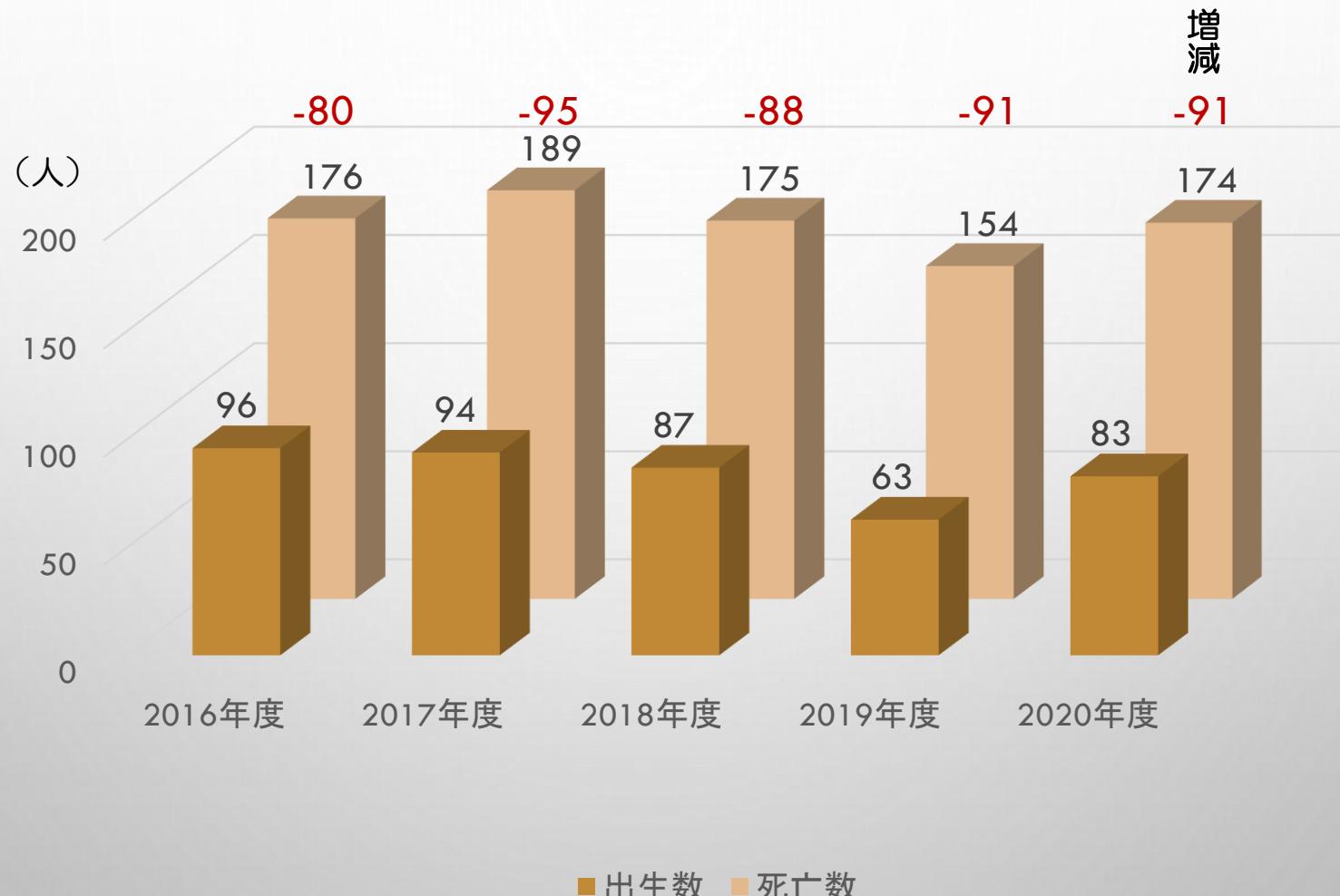
松川町の人口

1. 松川町の人口の推移

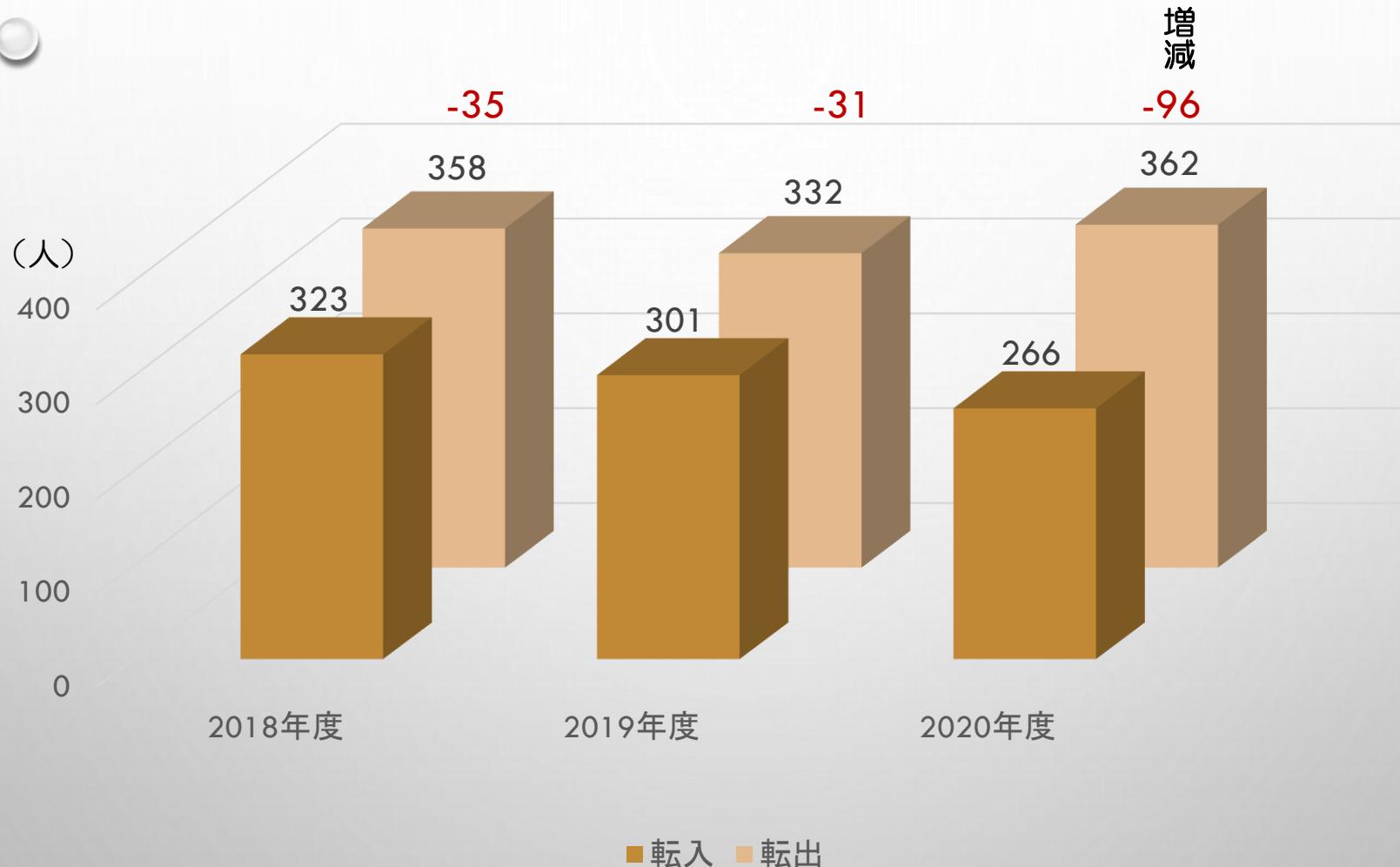
(国勢調査)



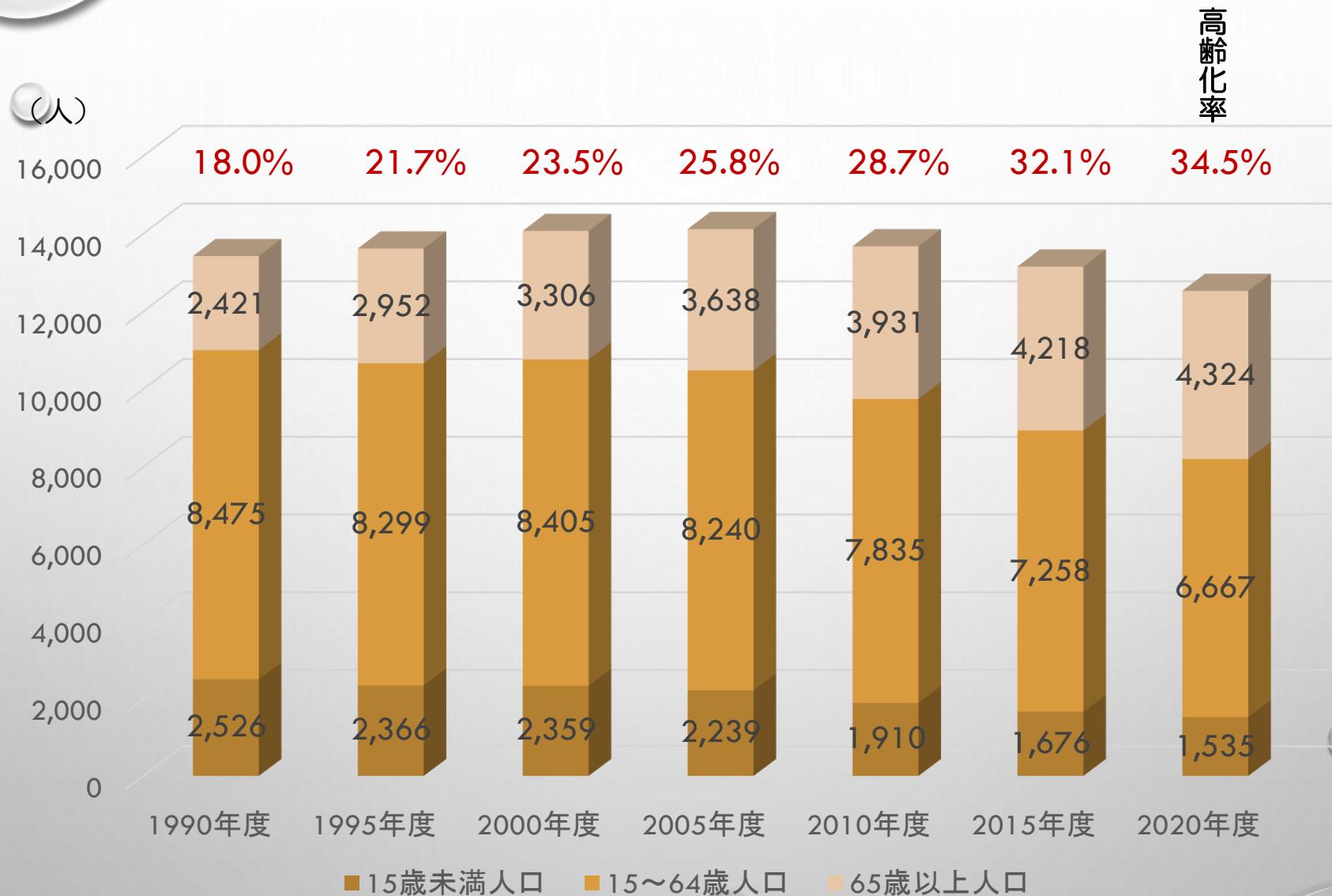
2. 松川町の人口動態（自然増減）



3. 松川町の人口動態（社会増減）



4. 松川町の年齢層別人口構成の割合とその推移



本日のテーマ

本日のテーマ

◆テーマ

「守るべき松川町、変わらなければいけない松川町」

◆話し合う内容

10年後に残したい松川町の資源、変わらなければいけない
松川町の資源を抽出し、その重要度について検討します。

(暮らし、町民、福祉、子育て、商工業、農業、観光、自治会etc…)